

# 簾舞生のための「学びを充実させるための6か条」

## その1 授業に向かう姿勢

- ・ わかろうと思って授業にのぞんでいるか。
- ・ 授業中に学習内容を理解すべし(授業に集中)
- ・ どうしても「わからないこと」は質問すべし。(質問する勇気)
- ・ 自分の考えを表現したり、友達の意見や考え方を聞くことで理解を深めるべし。
- ・ 学習のサイクルの鍵を握るのは「授業時間」の過ごし方  
「予習」→「授業」→「復習」・・・のサイクルを習得すべし。

キーワード 疑問をもち、解決に向けて行動すべし!

## その2 計画性

- ・ 自分の「目標」をはっきり決める。
- ・ 計画には、「学習時間」と「休憩時間」をバランスよく入れる。
- ・ 効果的で実行可能な計画にするために、必要に応じて計画を修正する。
- ・ 問題の解決や知識・技能の習得に向けて、見通しを立て取り組むべし。

キーワード 実行できる計画を立てるべし!



pixta.jp - 56180248

## その3 覚え方・考え方

- ・ 授業ノートのとり方やまとめ方を工夫すべし。
- ・ 理由を考えながら、読んだり、解いたり、メモしたりする。
- ・ 大切なところに印をつけながら整理する。
- ・ まちがいの修正や過程をまとめたノートをつくるべし。
- ・ やったつもり(何となく読むだけ、何となく線を引くだけ)学習から脱却せよ。

キーワード 自分なりにできる工夫をすべし!

## その4 頑張る力

- ・ やればできるという信念をもって、ねばり強く取り組むべし。
- ・ やる気(モチベーション)を高める工夫は自分で探す。
- ・ わかるまで取り組み、学ぶことの充実感や達成感を体得すべし。
- ・ 興味・関心があることについては、もっともっと探究しよう。

キーワード 「やる気スイッチ」は、自分で入れるべし!

## その5 考えを広げ、深める学び方

- ・ わからない問題や苦手教科を意識して学習すべし。
- ・ わからない問題は、
  - ①まずは、自分でじっくり調べ
  - ②友達と話し合ったり、教えあったりすることで「わからない」を「わかる」「できる」にすべし。
- ・ わかるまで自分で調べたり、先生や友達に聞いたりすることで、自分の考えを広げ深めるべし。

キーワード 「わからない」を「わかる」「できる」にすべし!

## その6 振り返る力

- ・ その日の学習を振り返って、考えを深め、もう一度やり直すべし。
- ・ 自分の学習活動をよく見つめ、よかった点と課題を明らかにする。
- ・ 学びを深めるために必要な、新たな「目標」や「計画」をたてるべし。
- ・ 学んだことを次の学習に生かしたり、さらに考えたみたいことについて整理してみるべし。

キーワード 振り返れば〇〇がいる!

